

## 令和3年度 事業報告(案)

令和3年度は、法人会の理念に沿って、これまでの事業を継続することを基本に基本方針に従って各事業を実施するとともに、公益社団法人として10年目にあたることから公益社団法人10周年記念行事の実施を企画したが、前期に続き新型コロナウイルス感染症のもたらしたパンデミックにより、計画通りの事業の実施は厳しい状況となった。

### ◆周年行事について

上記の通りパンデミックな状況の中、以下の記念事業を実施した。

(1) チャリティイベント『感謝の集い』トーク&コンサートを12月2日に実施。

第1部では東大特任教授湯浅誠氏より「子ども食堂と私たちの地域・社会」と題しての講演

第2部では庄野真代コンサートを開催し入場料はチャリティー募金とした。

並行しフードドライブ(食料品等の寄附)を実施した。

後日チャリティー募金と食料品を子ども食堂ネットワークに寄付をした。

また関連事業としてブロック・部会と協力し以下の事業を記念事業として実施した。

(2) 東京都赤十字血液センターのご協力で『献血ボランティア』『よろず相談』を第2ブロックで実施。

(献血協力60名)

(3) 杉並区の協力の下 水害ハザードマップを活用した『水害出前講座』を第3ブロック第5ブロック

で開催(52名参加)

(4) 杉並警察署・交通安全協会の協力の下 第6ブロック・青年部会で『自転車交通安全教室』を

開催(60名参加)

(5) 阿佐谷ジャズストリートのクリスマスコンサートに第1ブロックは協賛し、会場設営、受付の

フォローをした(入場者58名)

### ◆主だった個別の活動

#### 1 総務委員会

公益社団法人として適正な会計処理を行い、予算の執行に努めるとともに、コンプライアンスを遵守し所要の体制整備を行った。対外的活動はコロナ禍のため、文書、電子媒体を利用して情報収集に努めた。

#### 2 税制委員会

法人会の理念に基づき原点である「税制」に関して、会員からの意見を集約し、その意見が税制に反映されるよう地元関係機関に対し要望活動を展開した。

#### 3 組織委員会

会員の恒常的減少に歯止めをかけるため6回にわたって委員会を開催。管内の新規設立会社へDMでの新規入会勧奨を行った。9月のビジネス交流会・組織拡大推進大会及び6月・11月の全員参加型の異業種交流会は新型コロナウイルス禍で中止、訪問による会員勧奨も自粛したこと等から新規獲得会員数は69先、退会数が85先で、前期比マイナス16先と会員数は減少した。

#### 4 事業研修委員会

本年度は新型コロナウイルス禍で集合参加型研修は開催がほとんど中止となり税法・税務関係では14回(144名参加)、経営・経済・金融関係では6回(45名参加)の研修・説明会の開催にとどまった。簿記研修は上期下期で16回(13名参加)開催することができた。

#### 5 広報委員会

本年3回会報を発行。、法人会の活動、会員同士の絆、地域情報を提供し、内容の充実に努め会員企業の紹介・PRを図るため広告掲載を強化した。

#### 6 厚生委員会

法人会の各種共済制度は必要不可欠であり、財政面にも考慮した制度の維持と普及推進に努めたが新型コロナウイルス禍、対面での普及活動は見送った。また8月の『親と子の悠々ホリデー』下期の『管外視察研修』も新型コロナウイルス禍開催を見送った。

#### 7 社会貢献委員会

公益法人として社会から信頼を得て、地域に密着した社会貢献活動を目指したがウィルス蔓延化で実質的な活動は女性部会と共同で開催のクリーン作戦だけであった。恒例の「杉並チャリティまつり」は、直前まで準備を進めたが、パンデミックな状況が続いたため急遽開催を見送った。

#### 8 青年部会

新型コロナウイルスの蔓延で、積極的な事業展開は厳しかった。7月に部会員18名参加で『新型コロナウイルスの予防と対策』の勉強会を開催、10月に第6ブロックと合同研修会、11月に全国青年の集い佐賀大会に11名参加した。

#### 9 女性部会

新型コロナウイルスの蔓延で、一泊研修旅行は中止。租税教育の一環として「税に関する絵はがきコンクール」は7月中旬から積極的募集活動を行い、応募学校12校、応募枚数542枚と前年を大幅に上回った。10月にクリーン作戦を実施、初秋研修会を開催した。11月全国女性フォーラム新潟大会に3名参加した。

#### 10 源泉部会

源泉徴収基礎講座や年末調整等説明会などの研修会の実施と管外研修を実施し税務知識の普及に努め地域社会への貢献を目的とし活動する予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け事業実施が出来なかったが、「年末調整等説明会」は11月ZOOMで実施した。

#### 11 酒販部会

新型コロナウイルスの蔓延で、「研修会」「日本酒利き酒会」の開催は見送り、酒税に係る税制改正の勉強会を開催した。